

税理士情報ネットワーク

TAINS

Tax Accountant Information Network System



検証！ 平成23年の収録情報回顧

朝倉 洋子〔目黒〕

1 はじめに

平成13年4月に情報公開法が施行されてから10年、TAIN Sに収録された非公開判決は、1000件に達しました。これらの非公開判決は、全部取消しと一部取消しに集中して開示請求を行っていますので、取消割合は70%を超えています。

昨年、TAIN Sの税法データベースに収録された情報の中で、目立った話題は、武富士事件を初めとする最高裁の破棄判決があります。

また、非公開判決では、立て続けに収録された重加算税の取消判決などが印象に残ります。

通達では、毎年の通達改正で新規に収録された通達のほか、重要判決情報や全国国税局長会議資料などもありました。新しいテーマとしては、いわゆる「特」に留意すべき事項が満載の「特留通達」が増えていきます。

年の初めに、昨年1年間に収録された最新の情報を取り出し、その主な内容を改めて、紹介することいたします。

2 検索方法

日税連税法データベースにログインします。
<https://www.tains.org/tains/index.jsp>

- ① 「一般検索」を選びます。
- ② 税区分は「全選択」。
- ③ 検索範囲も「全選択」。
- ④ 検索期間は、次のように設定します(和暦でも西暦でも可)

ち(でも可)。

自	西暦	20110101
至	西暦	20111231

⑤ 検索キーワード欄には、「半角でH23」「前方一致」「法令コード」とします。

1年分です。件数は非常に多くなると思いますが(平23・12・20現在86件)。次に昨年収録された数多くの判決・裁決の中から、主なものを、見直してみよう。

3 判決 「武富士事件」

最高裁の破棄判決であった「武富士事件」を例にとってみましょう。この事件を検索するには、税区分も、検索範囲も「全選択」にしてキーワード欄に「武富士事件」と漢字で入力するだけでヒットします。

地裁、高裁、最高裁のほか、裁決も収録されており、東京国税局課税第一一部国税訟務官室が平成20年3月に発信した「調査に生かす判決情報 issued: 015」にも、「15」も、このキーワードで一挙に検索することが出来ます。

東京国税局の「調査に生かす判決情報 issued: 015」には、3件の贈与税の判決が紹介されており、武富士事件はそのうちの1件です。

「判決情報」は、情報公開法に基づいて開示されていますので、一部は非開示となっており、黒塗りがされている部分もあります。

武富士事件最高裁判決のタイトル欄の一番右の列には、「関連雑誌目次」の欄があります。ここをクリックすると、武富士事件についての紹介記事や判例評釈など、税理や税務弘報、税経通信、月刊税務事例、国税速報、週刊税務通信、税研などの税務雑誌10誌の過去10年以上にわたる目次情報を一瞬にして検索することが出来ます。

5 通達・情報公開

平成23年2月18日の武富士事件最高裁判決を、同年2月28日の「国税速報」T&A Master「週刊税務通信」の3誌が、一斉に報じているということも分かります。

同じ条件で、裁決を検索してみますと、37件となりました(平23・12・20現在)。

次に、キーワード欄に「重加算税」と入れて検索してみますと、7件ヒットしました。

4 裁決・重加算税

同じ条件で、裁決を検索してみますと、37件となりました(平23・12・20現在)。

次に、キーワード欄に「重加算税」と入れて検索してみますと、7件ヒットしました。

驚いたことに、この7件はすべて「全部取消し」か「一部取消し」の裁決であり、7件中4件は公表裁決、3件は非公開裁決でした。

税	年月日	コード
所法	H23-01-25	J82-1-04
法	H23-03-08	J82-3-12
法	H23-02-23	J82-1-03
法	H23-02-08	J82-3-09
相	H23-03-23	F0-3-269
相	H23-03-23	F0-3-270
相	H23-03-23	F0-3-271

国税不服審判所の裁決は判決と異なり、具体的、かつ実務に

直接した争点について審判所が判断していますので、実際に税務調査などで役立っています。

7 メールニュース

毎日のように更新されているデータベースの最新情報につき、会員に周知していただくには、毎週木曜日に発信されているメールニュースが役立っています。

同「前方一致の「H23」という法令コードで検索すると、昨年1年間だけでも、200件を超える通達が発行されています。

キーワード入力欄の2行目に「情報公開」というキーワードを入れると、133件が、収録されていたことが判ります(平23・12・20現在)。

9 税務会計フォーラム

毎月、発行されているTAIN Sだよりは、既に通巻171号と歴史を重ねています。これも、バックナンバーが全て保存されていて、会員は、随時、読むことができます。

また、ログインしてトップメニューを見ていただくと、メールニュースのバックナンバーは全て収録されています。

調査に生かす判決情報
調査に生かす裁決事例等
全国国税局調査部長会議資料
全国国税局課税部長会議資料
平成23事務年度における課税部の事務運営に当たり留意すべき事項について
平成23事務年度における税理士関係事務の運営に当たり留意すべき事項について

非常に便利な情報です。特に税理士業務に関連する特留通達は、罰則規定が強化されたことにもあって、注目されています。

6 相談事例

相談事例を、同じ方法で検索すると、東日本大震災関連の質疑応答事例が381件も収録されています。

キーワードは、もちろん「東日本大震災」です。
・東日本大震災質疑応答事例

8 TAINS だより

毎日のように更新されているデータベースの最新情報につき、会員に周知していただくには、毎週木曜日に発信されているメールニュースが役立っています。

その方法は、「トップメニュー」の「その他」の「会員情報(情報変更等)」の「会員情報変更」の「メール送信要否」と進んで、「要」にチェックマークを付けてください。

また、ログインしてトップメニューを見ていただくと、メールニュースのバックナンバーは全て収録されています。

9 相談事例

調査に生かす判決情報
調査に生かす裁決事例等
全国国税局調査部長会議資料
全国国税局課税部長会議資料
平成23事務年度における課税部の事務運営に当たり留意すべき事項について
平成23事務年度における税理士関係事務の運営に当たり留意すべき事項について

非常に便利な情報です。特に税理士業務に関連する特留通達は、罰則規定が強化されたことにもあって、注目されています。

相談事例を、同じ方法で検索すると、東日本大震災関連の質疑応答事例が381件も収録されています。

収録内容に関するお問合せはデータベース編集室
03・5496・1416

顧問先と会計事務所のNextへ

中規模企業向けERP売上3年連続No.1*を誇るMJSが、
会計事務所向けに総力を結集した最強のプロフェッショナル・ツール。

ACELINK NX-Proは、事務所管理システムを中心に、
関連するあらゆる情報の一貫管理を実現する統合管理ERPシステム。
蓄積された顧問先情報を分析・活用することで、事務所経営の最適化が図れます。
次世代会計事務所システムとして、MJSが会計システムやERPの技術とノウハウの
すべてを注ぎ込んだ会計プロフェッショナルのための最強ツールです。

*ミツ経済研究所「基幹業務パッケージソフトの市場展望2010年版」より。
年商5~50億円の中規模企業におけるERPシステムの出荷金額ベース。

会計事務所向けERPシステム

ACELINK NX-Pro 新登場

(今までの業務スタイルを変えることなく導入。)
ここにもMJSならではの経験と技術。

詳しくは今すぐ

ACELINK NX-Pro 検索



MJS

株式会社ミロク情報サービス
東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 48 階 〒163-0648
TEL.03-5326-0381 FAX.03-3343-5789

会計事務所には、 会計事務所の ERPがある!



会計事務所の経営基盤として、
CRMの考え方に基づいた最強のERPシステム
ACELINK NX-Pro.

ACELINK NX-Pro
「事務所経営の最適化」を支援する会計事務所版ERPシステムです。
製品名のNXは「NEXT(次世代)」、Proは「Professional(専門家)」
の略であり、次世代の会計事務所を強力に支援することを意味します。
●ACELINK NX-Proは株式会社ミロク情報サービスの商標又は登録商標です。